

# 宮城県感染症発生動向調査情報

令和元年7月4日発行

2019.6.24～2019.6.30 ー第26週ー

## 1. 集計

上段は患者発生数, 下段は定点当たり

疾 病	保 健 所							仙台市 患者数	宮 城 県 (含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第23週	第24週	第25週	第26週
水痘	1 0.25	7 0.70	5 1.00	2 1.00	2 0.67	5 1.00		23 0.85	45 0.78	879	○	○	レ	○
流行性耳下腺炎	1 0.25				1 0.33			3 0.11	5 0.09	121				
感染性胃腸炎	13 3.25	52 5.20	8 1.60	13 6.50	7 2.33	17 3.40		248 9.19	358 6.17	9,153	◎	◎	◎	◎
手足口病	3 0.75	5 0.50	10 2.00			13 2.60		48 1.78	79 1.36	229				○
伝染性紅斑	2 0.50	5 0.50	18 3.60		2 0.67	8 1.60	4 2.00	4 0.15	43 0.74	2,486	○	○	○	○
突発性発しん	1 0.25	4 0.40	7 1.40	1 0.50	3 1.00	2 0.40	1 0.50	18 0.67	37 0.64	721	○	○	○	○
ヘルパンギーナ	1 0.25	7 0.70				3 0.60		8 0.30	19 0.33	54				
インフルエンザ	2 0.29							2 0.05	4 0.04	30,389	レ			
咽頭結膜熱	2 0.50	3 0.30		4 2.00	3 1.00			19 0.70	31 0.53	414	○	レ	○	○
流行性角結膜炎								1 0.17	1 0.08	71				
急性出血性結膜炎									0 0.00	4				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	43 10.75	20 2.00	7 1.40	5 2.50	4 1.33	95 19.00	3 1.50	53 1.96	230 3.97	5,225	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	1 1.00								1 0.08	2				
無菌性髄膜炎									0 0.00	1				
マイコプラズマ肺炎	1 1.00						1 1.00		2 0.17	92				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	14 3.50	6 0.60			2 0.67	1 0.20		29 1.07	52 0.90	785	レ	○	○	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)								1 0.20	1 0.08	29				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		2	1				1						
	川崎病							1						
	不明発しん症		1					1	7					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意  
○: 発生または流行について、今後の情報に留意  
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む機関定点報告)1例

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

大崎管内 男性1名  
石巻管内 男性1名  
結核(無症状病原体保有者)  
仙南管内 女性1名  
大崎管内 男性1名  
仙台管内 男性1名, 女性2名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O157)

大崎管内 女性1名, 男児1名※  
腸管出血性大腸菌感染症(O26)  
石巻管内 女性1名

4類感染症: レジオネラ症

塩釜管内 男性1名  
気仙沼管内 男性1名  
仙台管内 男性3名

5類感染症: 後天性免疫不全症候群

仙台管内 男性1名  
侵襲性インフルエンザ菌感染症  
気仙沼管内 男性1名  
梅毒  
仙台管内 女性1名(第20週), 男性2名, 女性1名  
※男児は6歳未満

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

### 【定点把握対象疾患】

[水痘]

大崎, 栗原, 石巻管内で注意報レベルを超えました。

[伝染性紅斑]

石巻, 気仙沼管内で警報レベルを継続中です。  
大崎管内で警報レベルを超えました。

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

仙南, 石巻管内で警報レベルを継続中です。

### 【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

腸管出血性大腸菌感染症患者より

大崎管内のO157関連 第26週採取分 O157 2件

感染性胃腸炎患者より

大崎管内 第26週採取分 ノロウイルスGⅡ群 2件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定	中 間 報 告	
	第23週採取分 (6.3～6.9)	第24週採取分 (6.10～6.16)	第25週採取分 (6.17～6.23)
RSウイルス	3件	2件	0件
ヒトメタニューモウイルス	0件	2件	1件
アデノウイルス	0件	1件	0件
ライノウイルス	1件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス3型	1件	3件	0件

## 4. 今週のコメント

【レジオネラ症】

今週は5例の報告があり、2019年の県内患者報告数は29例になっています。レジオネラ属菌は土壌や環境水中に生育する菌で、エアロゾルが発生する環境(冷却塔、噴水、ジャグジー等)や循環水を利用した風呂などが、感染原因になりやすいと考えられています。50歳以上に発症者が多く、農作業での感染が疑われる例があることから、高齢者は特に注意が必要です。免疫力を落とさないよう日頃から体調管理に努めるとともに、肺炎またはインフルエンザ様の症状が長引く場合は、必ず医療機関を受診してください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

